



シオンだより

第77号

就労継続支援B型事業所・ウォームサポートシオン
利用者数:19名（男性17名 女性2名）

関東地方ではさほどではありませんが、西日本では、梅雨前線と台風との影響での豪雨によって、大きな被害があったと聞き及びます。心配ですね…。

最近のシオンの活動

🌿 ジャがいもを収穫しています。



鋤やスコップで掘り起す。

今年もじゃがいもの季節がやってきました。

毎回のことですが、やはり収穫も苦労は多いものです。



収穫して仕分けします。

根を張るじゃがいもを、根ごとスコップや鋤で持ち上げてから、収穫をするので、少なからず力が必要になります。

🌿 ぶどうや桃の手入れ。



摘果した桃。おいしそう。

ぶどうや桃には実が付いて、少しずつ大きくなってきました。

そして最近、ぶどうの実の袋掛け作業をおこないました。



ぶどうの袋掛け

注意力が必要で、目や腕にも負担がかかる、なかなか難しい作業です。

🌿 にんにくを収穫しています。



根を切っています。



ただいま乾燥中……

にんにくも収穫を迎えました。

写真では、選別の過程で根を切って、商品として仕上げをしています。



また、玉ねぎも同様に、根などを切って、商品として仕上げをしています。

🌿 シオンに通ってみませんか？



いまのシオンには、利用者さんの受け入れ数に余裕があります。

シオンでする仕事や、農業などにちょっとでも興味があったら、相談から見学・体験まで、いつでも受け付けます。

ホームページあります！

<https://www.warmsupportshion.jp/>



Facebook、Instagramも
あります



シオンのスケジュール

7月の予定

8	土	土曜日開所(午前のみ)
17	月	海の日 ※祝日開所(午前のみ)

22	土	土曜日開所(午前のみ)
25	火	イベント:鶴ヶ丘マルシェ(鶴ヶ丘コミュニティセンター) 6月分 工賃支給日

定期販売会など 今月の実施日は、日程表に記載しています。
 ※一部の販売会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、お休みしております。
 「ゆいまーるの庭」さんが休業中のため、店内作業はお休みです。



🍀 ご寄付のお願い 🍀

シオンでは活動の継続発展のため、ご寄付を募っております。
 シオンの活動にご協力をいただけるようでしたら、よろしくお願いいたします。

5月8日以降のコロナ対策について

5月8日より日本では、新型コロナウイルス感染症の分類が、季節性インフルエンザと同等の、第5類に変更されました。
 これを受けて、随所で新型コロナウイルス感染症への対応が緩やかとなりました。
 しかしこの変更は、いまだ季節性インフルエンザと同等かそれ以上の注意を払う必要がある、という意味でもあります。

また、コロナへの規制が緩まり、海外からの旅行者も多数来日しております。
 コロナはもちろんのこと、インフルエンザにも十分に注意してください。
 シオンでの対応としては、利用者さんには、何らかの疾患等をお持ちの方、電車等の公共交通機関を利用されている方もおられます。

よって、屋外などの措置(※)も含めて当面は現状維持とし、引き続き、原則はマスク着用での利用をお願いしたいと思います。
 ご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

※屋外作業等は、距離が確保されていること前提で、マスクを外しても構わない、としています。

新型コロナに関する参考資料

かぜ、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症(以下 新型コロナ)の特徴

	原因	潜伏期間	感染経路	主な症状	検査方法	治療法
かぜ	ライノウイルス コロナウイルスなど多数	2~4日	飛沫 接触	発熱 せき たん 鼻水の痛み など	なし	対症療法
インフルエンザ	インフルエンザウイルス	2~5日	飛沫 接触	かぜの症状 高熱 関節痛 筋肉痛 倦怠感	抗原検査	抗インフルエンザ薬 (タミフル、イナビルなど)
新型コロナ	新型コロナウイルス (SARS-CoV2)	1~14日	飛沫 接触 エアロゾル	インフルエンザの症状 味覚嗅覚障害	PCR検査	対症療法 (重い場合、ステロイドやレムデシビルなど)

※ 新型コロナは潜伏期間が長く、感染に気づきづらい傾向にあります。また、風邪やインフルエンザに比べ、味覚や嗅覚に異常がでるケースが多い特徴があります。

出典:厚生労働省データからわかる-新型コロナウイルス感染症情報-
<https://covid19.mhlw.go.jp/>

新型コロナの新規陽性者数の推移

2023年1月1日~5月8日 のデータ
 (グラフは、各月 上中下旬ごとの平均値です)

感染者数は、一時期よりかなり減少しています。
 しかし、4月から5月へ向けてやや増加傾向で、再度の流行の兆しはありました。

